



第38回 長崎大学病院 ICLSコース 報告書



「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」

令和5年7月15日(土)開催

主催:長崎シミュレーション教育研究会
共催:長崎大学病院 長崎外来医療教育室
地域医療支援センター
シミュレーションセンター
救命救急センター

第 38 回 I C L S コー ス

コースの目的

本コースは、初期研修医の救命医療における知識と技術の向上を目的として開催した。

ICLSとは

日本救急医学会が主催または「コース認定」をしておこなう、医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。

心臓血管系の緊急病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標とした、実技実習を中心としたコースです。

受講者は少人数のグループに分かれて、実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。

身につける行動の目標は以下の通りです。

- ・蘇生を始める必要性を判断でき、行動に移すことができる
- ・BLS(一次救命処置)に習熟する
- ・AED(自動体外式除細動器)を安全に操作できる
- ・心停止時の4つの心電図波形を診断できる
- ・除細動の適応を判断できる
- ・電気ショックを安全かつ確実に行なうことができる
- ・状況と自分の技能に応じた気道管理法を選択し実施できる
- ・気道が確実に確保できているかどうかを判断できる
- ・状況に応じて適切な薬剤を適切な方法で投与できる
- ・治療可能な心停止の原因を知り、原因検索を行動にできる

実施結果

受講生6名が当コースを修了し、ICLSアシスタントインストラクターの資格を得た。

今回の受講生は、4名が初期研修医、2名が2年目の看護師であった。

スタッフ(ディレクター1名、インストラクター3名、アシスタントインストラクター1名)は計5名、午前は2ブース・午後は1ブースで指導を行い、問題なく運営した。

※スタッフ詳細はP.2

タイムテーブル



〈実施内容〉

開催日時	令和5年7月15日（土） 9：00～17：00
受講者数	6名
対象	初期研修医（1年次 4名）、看護師（2年目 2名）
場所	長崎大学病院 シミュレーションセンター

〈スケジュール〉

		グループ(A)-1	グループ(A)-2
09:00～09:20	20分	受付（シミュレーションセンター入口）	
09:20～09:30	10分	オリエンテーション 多目的研修室（前）	
09:30～10:10	40分	BLS+AED シミュレーション室2	
10:10～10:20	10分	休憩・移動	
10:20～11:10	50分	気道管理 シミュレーション室2	モニター シミュレーション室3
11:10～11:20	10分	休憩・移動	
11:20～12:10	50分	モニター シミュレーション室3	気道管理 シミュレーション室2
12:10～13:00	50分	昼食（指導者：多目的研修室（奥）、受講者：多目的研修室（前））	
13:00～13:10	10分	BLS・ALSデモンストレーション（シミュレーション室3）	
13:10～14:20	70分	チーム蘇生VF/VT シミュレーション室3	
14:20～14:30	10分	休憩・移動	
14:30～15:20	50分	non VF/VT シミュレーション室3	
15:20～15:30	10分	休憩・移動	
15:30～16:40	70分	Megaコード シミュレーション室3	
16:40～16:50	10分	移動	
16:50～17:00	10分	終了式・修了証授与式 多目的研修室（前）	

午前：気道管理

インストラクター：★百木

午前：モニター

インストラクター：★和泉、中尾

アシスタントインストラクター：野口

午後：シミュ室3

インストラクター：★和泉、中尾、百木

アシスタントインストラクター：野口

◆アンケート◆ 受講生の声

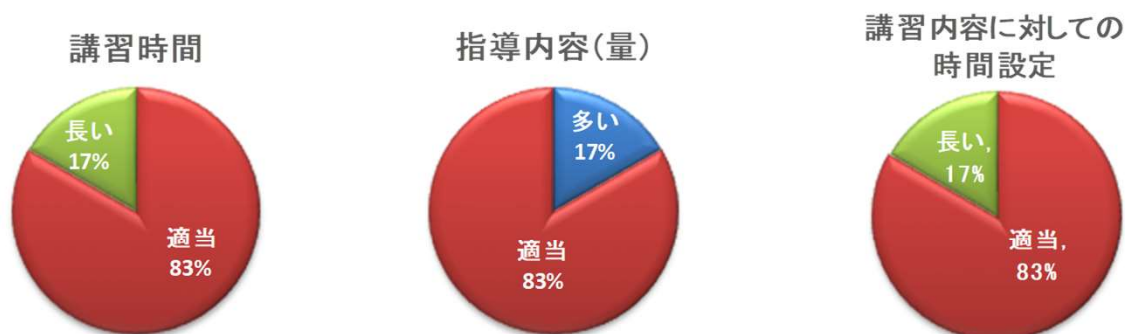
1)到達項目について、到達できたと思いますか



2)講習会を受けるまでの自分を振り返ってみて、講習会を受けた後の自分はどうか変わったと思いますか？

- 心肺停止患者に対しての初期対応を習得できたと思う
- 目の前で人が倒れても、ある程度の初期治療が出来るようになったと思う
- 急変処置に自信がついた
- 急変時の対応をしたことがないので、講習を受け、チームで動くことが大事だと学んだ
- これまで担当患者の急変時に指導医を呼んだだけで立ち尽くしてしまったことがあったが、自分のすべきことを考えることができるようになったと思う
- あまり変化を実感できなかった

3)カリキュラムについて、お尋ねします



4)インストラクターに一言

- 休日にも関わらず指導ありがとうございました
- ありがとうございました
- ありがとうございました。この経験を現場で活かしていきたいです。
- 様々な視点からできなかったことについてわかりやすくアドバイスしていただいたので勉強になりました。ありがとうございました。
- ありがとうございました。まずはハリーコールなどで自分ができることを探せるようにがんばります
- ありがとうございました。

5)設備(会場、資材、機材)、環境(温度、湿度、照明、雑音)について気になったこと

- よかった
- インストラクターの野口先生が一生懸命に準備に参画してくださっていたことがとても印象的でした。
- 特にありません(4)

6)参加費は・・・



7)その他、要望、改善点、気づいたことなどがありましたらお書きください

- 記載なし

8)今後、他の医療関係者にも、新しい蘇生法を広めるため、この会のスタッフに参加したいですか

- 記載なし

◆アンケート◆ スタッフの声



【受講生について】

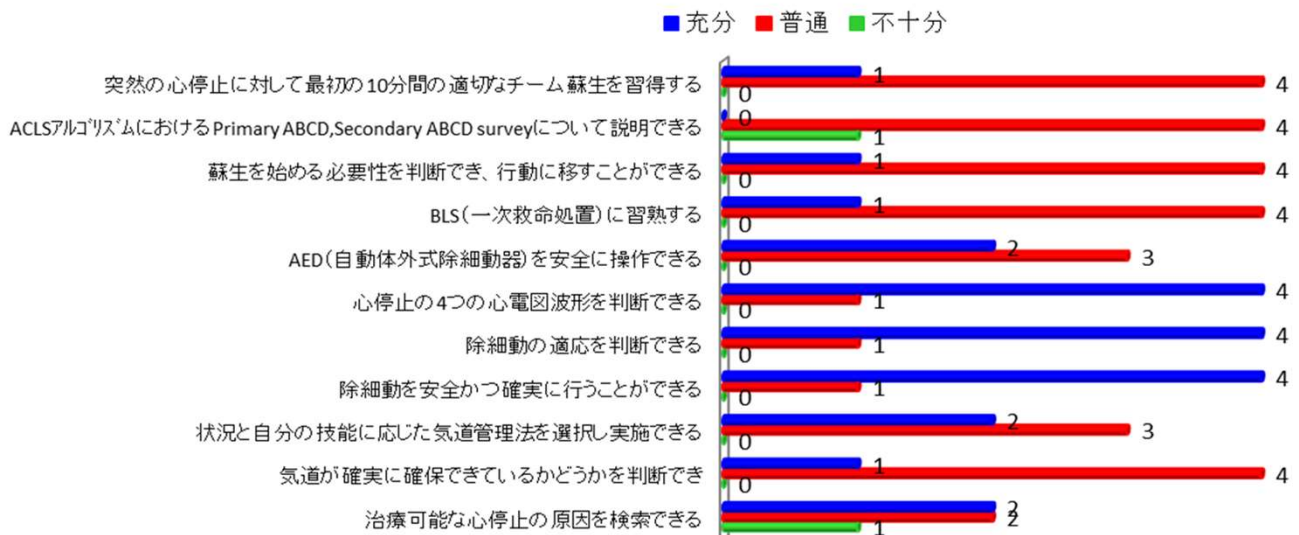
1)受講者の態度・意欲はどうだったか？

- よし！
- ある程度はみれました
- 真面目に取り組まれてらっしゃったと思います
- 良かった
- 学ぶ意欲はありました

2)予備知識(予習含む)はどうだったか？

- 人による
- 予習はある程度出来ていた
- 予習されていたと思います
- まあまあ
- 事前勉強が不足していた研修医もいました

3)到達項目について、到達できたと思いますか？



その他の意見

- なし

【インストラクターについて】

4) 自身はどうでしたか？

- 不慣れなところが多く、あまりチーム一体となれなかったので申し訳ないです
- ある程度はインストラクションできた
- 時間管理が不十分で、ご迷惑をおかけしました
- 疲れました

5) 同僚のインストラクターはどうでしたか？

- 適宜フォローしていただいて安心できました！
- できていた
- 頼もしかったです
- 良かった

6) アシスタント、チューターはどうでしたか？

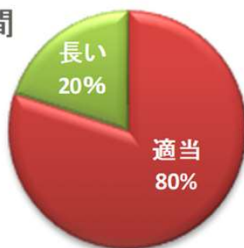
- 出来ていた
- 助かりました
- 良かった
- 初回でしたが、伝える努力をしていた

7) 到達項目を十分教えることが出来ましたか？



8) 講習会全体について

講習時間



指導内容(量)



その他の意見

- 午後イチのデモンストレーションは大事だと思いました

9) 運営者について

1. 当日の運営はどうでしたか？

- いつも、ありがとうございます
- 良かった

2. 当日までの準備はどうでしたか？

- 完璧でした
- 良かった

10) 今後のこの会についてひとこと

- 引き続き、よろしくお願いたします
- お疲れ様です



フォトギャラリー

